

ミス材飛び出し防止のかごの軽量化

「鉄鋼業」

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

- ・移動させる際に、かごが重く移動させづらい。
- ・無理に移動させて、腰痛になったり、手足が挟まることもある。
- ・老朽化が進んでいる。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・かごの大きさを現状の半分にする。（軽量化）
- ・製作費用は主に、金網・鉄棒・足のローラー費用のみ。（詳細は不明）
- ・製作期間は1ヶ月～ 2ヶ月

効果

- ・大分軽量化され、移動しやすくなった。
- ・効果が確認できたので、追加の製作を依頼中。

改善前



改善後



フォークリフトの存在可視化

《 非鉄金属製造業 》

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

構内に人とフォークリフトの接近する場所があり、人がフォークリフトの存在に気付かず接触する災害が発生する可能性がある。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

歩行通路とフォークリフト通路の隔離を検討したが、大幅にレイアウトの見直しが必要であり別の方法を検討した。テントの一部を半透明にすることでフォークリフトの存在に気付きやすくすることで改善をはかった。

概算費用：3万円

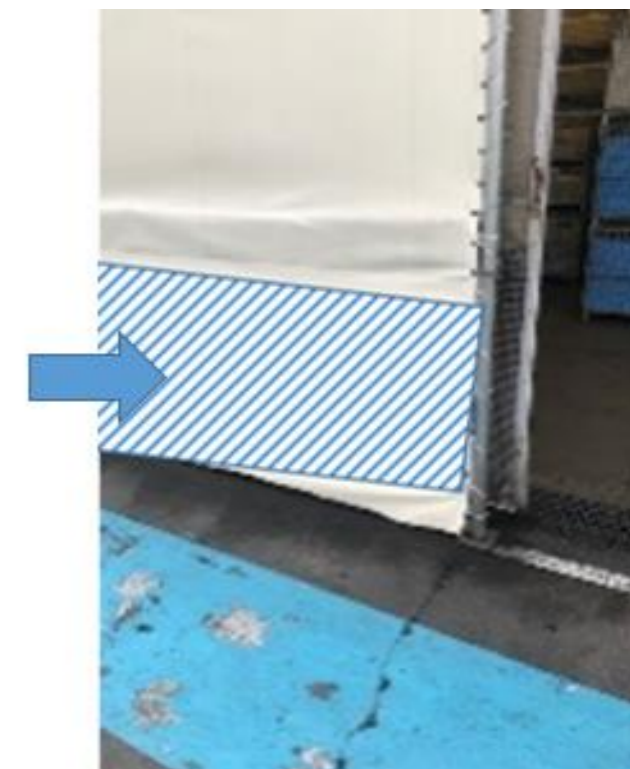
改善期間：0.5日

効果

人とフォークリフトの接触災害防止

改善前

テント生地で反対側で作業しているフォークリフトの存在が分かりにくかった



改善後

テント生地の一部を半透明にし、歩行通路から反対側で作業しているフォークリフトの存在が分かるようになった



スカムケーキ箱、水切り作業における改善

≪ 非鉄金属製造業 ≫

規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

含有率を良くする為に、天日干した後、下部のバルブから水分を抜く作業の際、バルブの開閉を行う必要がある。足場が無い為、作業者が落下する恐れがある。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

足場を設置し、その上で作業が出来るようにした。
廃材を使用したため、材料（鋼材）費はかかっていない。
作業時間は3.0h。

効果

下部ピットに人が落下することが、ほとんどなくなった。

改善前



改善後



落下防止対策

《 金属製品製造業 》

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

- ・前工程からの入荷受け入れ棚に、製品が重ねて置かれる事がある。
- ・それらが人為的、自然災害等で落下した場合、近くに人がいるとケガをする可能性がある。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

落下防止対策として、様々な置かれる製品の形状に対応できるものを検討。

- ・観点として、外に飛び出さない。
- ・扱いやすく、継続できる。

市販品の中から、ネットタイプのもを購入した。

効果

現時点では、人為的ミスや震災など発生はしていないが、危険度レベルは下げることができたと評価。

改善前



改善後



工具棚の落下防止対策

《 金属製品製造業 》

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

工具棚は、板のくぼみを利用し工具類を並べていた。
人的ミスや、震災時での落下防止が無く、市販品にも良いものが無いため、自作することとした。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

収納する物の形状から、ネットタイプは不向きであり、棚の骨組みアングル部を使い、パイプで留めた。

- 検討期間：1日
- 製作時間：1時間以内
- 費用：残材パイプを使用した為不明。

効果

強度もあり、必要十分な効果が得られた。

改善前



改善後



三方弁の位置変更

◀ 金属製品製造業 ▶

規模：3000人以上

改善の目的と背景

三方弁が設備下部の手の届かない位置にあり、操作しにくかった。

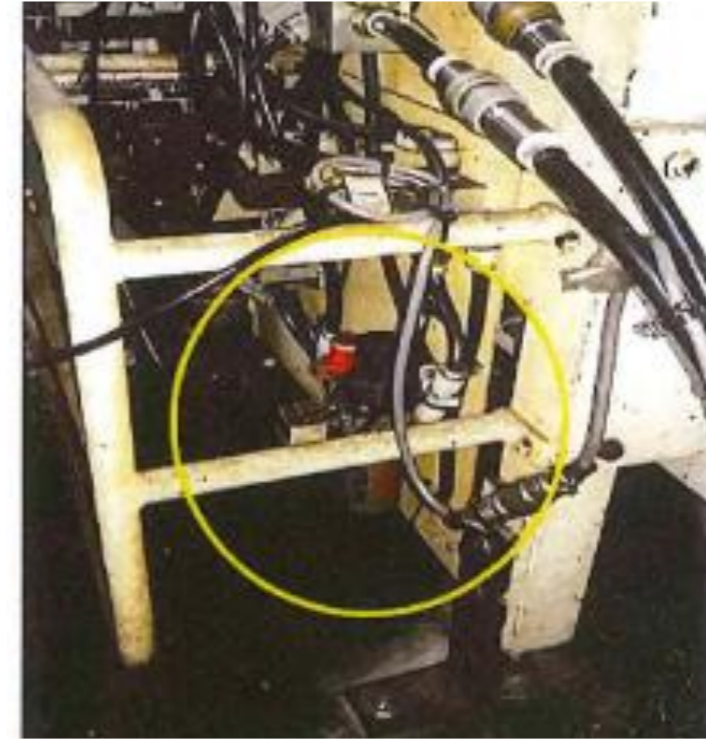
取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・機械前面の手の届く箇所に移動した。
- ・設備に「三方弁」の表示をした。

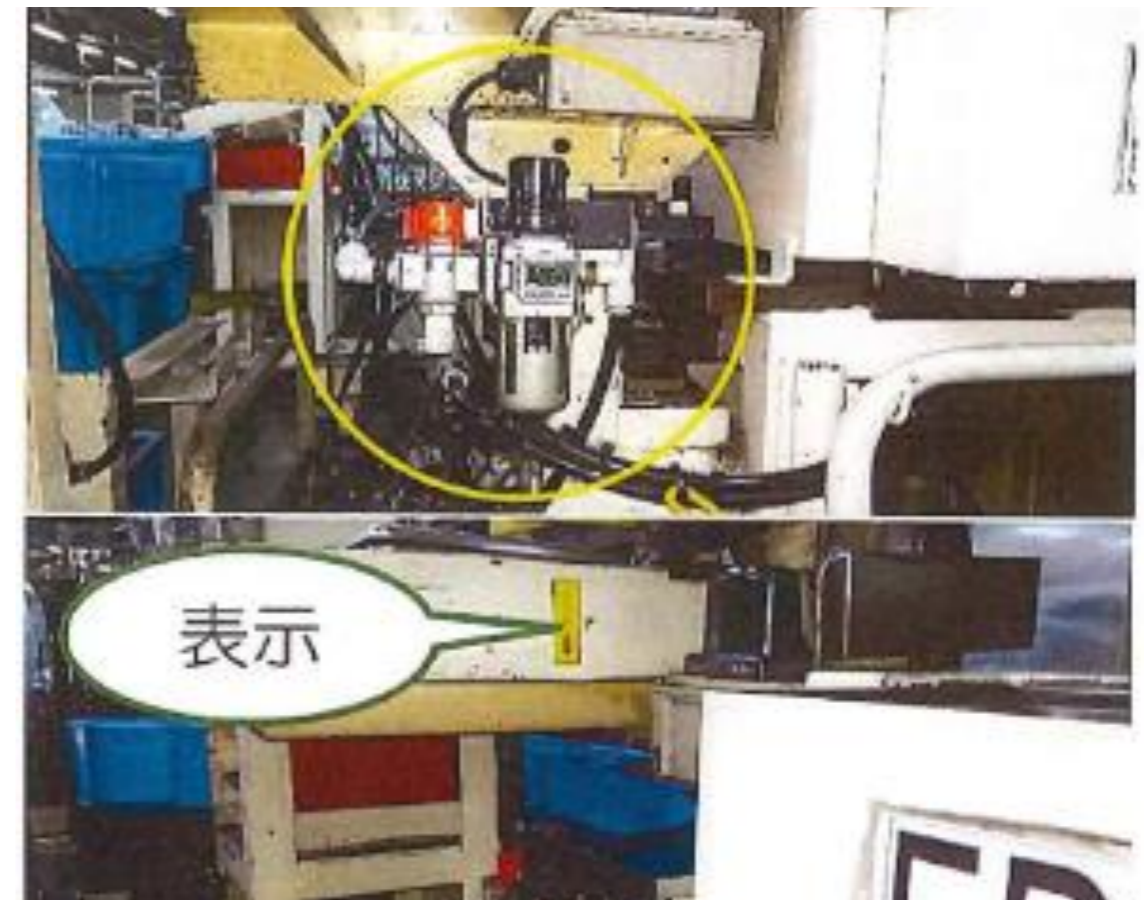
効果

位置を移動したことにより、操作性が向上した。

改善前



改善後



作業通路の危険個所除去

« 金属製品製造業 »

規模：3000人以上

改善の目的と背景

ライン稼働時、作業者が通行する際に使用していないフックに身体を引っ掛け、ケガ・転倒してしまう恐れがある。災害の発生を未然に防ぐ必要があると判断した。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

使用していないフックの溶接部をグラインダーで切除し、除去部をペンキで塗装した。

効果

ケガ・転倒による災害の発生を防止した。

改善前



改善後



製品缶の蓋の改善

《 金属製品製造業 》

規模：3000人以上

改善の目的と背景

製品の仕上げ作業時に、製品缶の蓋を置く場所を決めておらず、設備に立てかけて置いていた。そのため、蓋が倒れて作業者に激突したり、つまづいて転倒する可能性があった。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

蓋の裏側の2箇所にはフックを溶接して取り付け、製品缶に引っ掛けられるようにした。

- ・蓋にフックを設置・・・100円/1枚
- ・蓋の枚数・・・18枚

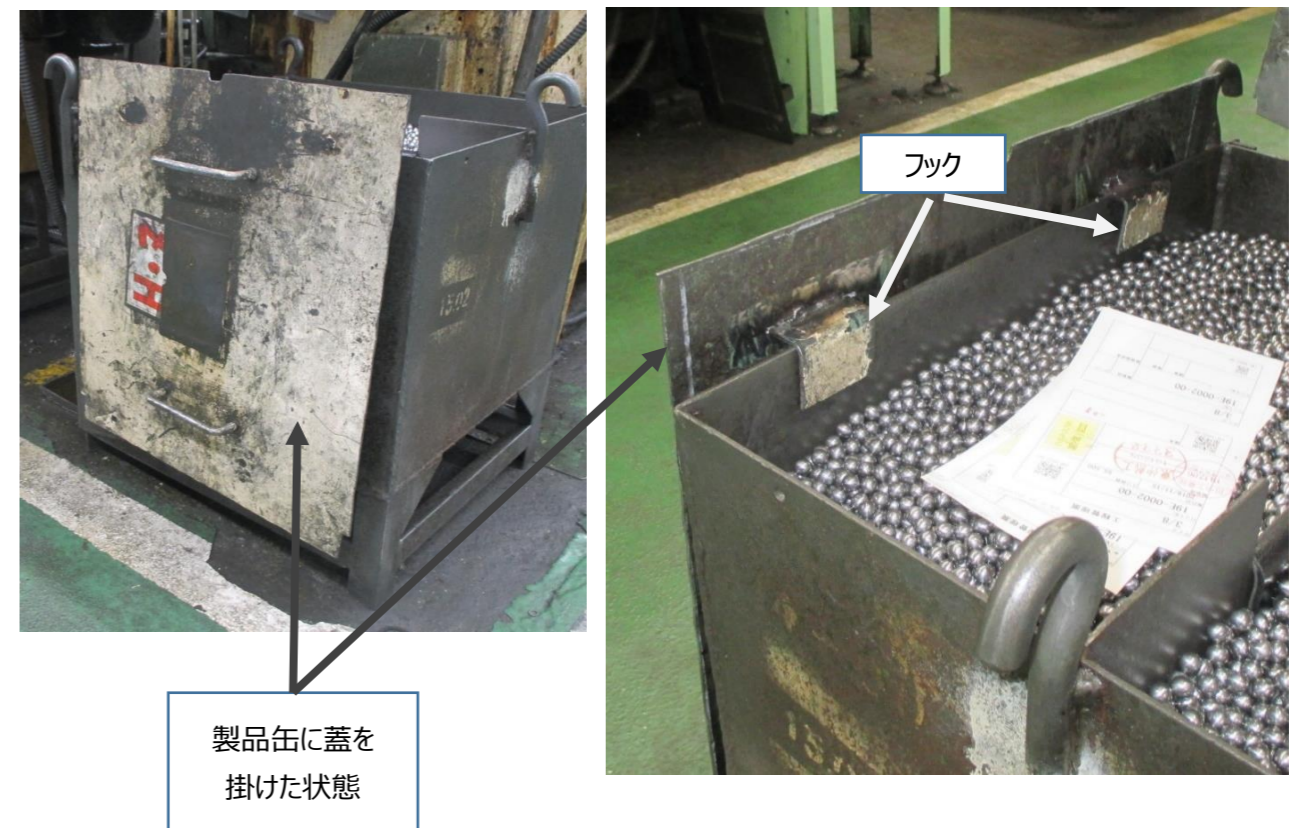
効果

蓋にフックを取り付けたことで、製品仕上げ作業時に、蓋を製品缶に引っ掛けられるようになり、蓋が倒れて激突したり、つまづいて転倒する可能性がなくなった。

改善前



改善後



リフトとの接触防止対策

《 金属製品製造業 》

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

トイレ使用后、一旦停止せず、道路を横断する人がいて、危険であった。（ハットビヤリ報告有り）

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

トイレの南北出口に柵を設置。（既存のものを使用）

■ 製作期間：2日間

効果

利用者の意識が向上。

改善前



改善後



ドラム缶運搬作業に関する改善

« 一般機械器具製造業 »

規模：1 ～ 99人

改善の目的と背景

ドラム缶の運搬をフォークリフトで行っている。落下により怪我をする恐れがある。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

フォークリフト専用のアタッチメントを導入し、落下の恐れをなくし、確実に運搬できるようにする。

効果

リスクも減り、誰でも安全にドラム缶を運搬出来るようになった。

改善前



改善後

■オプション

■クサビロック〈抜け防止機構〉〈特許〉全ての型式に取付可能です。

リフトのフォークが上昇すれば
“オートロック” ※降ろすと自動解除！
抜け止めチェーン装着の手間が省け、
着け忘れがゼロになります。

※フォーク厚さ(フォーク先端より750mm位置で)30～40mmのフォークリフトでご使用ください。

改善の目的と背景

棚の中に使用していない工具まで乱雑に保管しており、使いたい工具を探し出すのに非常に時間がかかっていた。
また、工具を持ち出したままにして、紛失してしまう事があった。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

有孔ボードとフックを購入し、社内で工具掛けを製作した。

- 製作費用 約¥5,000
- 製作時間 約1日

効果

必要な工具をサイズごとに、姿置きする工具掛けを製作した。
探す手間が無くなり作業効率が向上した。
工具を持ち出す際は、持ち出した工具の場所にネームプレートをつけるルールを策定した。

改善前



使わない工具まで棚の中にごちゃごちゃに保管されていて、非常に汚れている状態だった



改善後



ネームプレート

探す手間が無くなり、工具もキレイな状態で保管されている

工具棚の3定 (定位置・定品・定量)

《 一般機械器具製造業 》

規模：1 ～ 99人

改善の目的と背景

工具が乱雑に置かれているため、交換する際取り出すのに時間がかかっていた。

取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

必要数を決め、誰でも分かりやすく取り出せるように工具を姿置き、表示を行った。

効果

探す無駄がなくなった事により、作業効率を上げる事が出来ました。

改善前



無造作に工具が置かれて
分かりづらい



改善後



サイズと名前が表記して
あって分かりやすい

DB白かご置き場の改善

« 一般機械器具製造業 »

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

白かご 4 段を平台車に乗せる際、腰をかがめる必要があり、腰を痛めてしまう。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

高さのある白かご台を作製することで、腰を曲げずに平台車に乗せることができるようになった。

効果

腰痛を誘発せず、リスクレベルをⅡからⅠに低減することができた。

改善前



改善後



腰を曲げずに台車
に載せられる。
腰が痛くならない。

高さのある
台を作製

ECC検査記録置き場の作製

《 一般機械器具製造業 》

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

検査記録書を書く際、作業台が低いため腰を曲げて記入する必要があり、腰を痛める可能性がある。

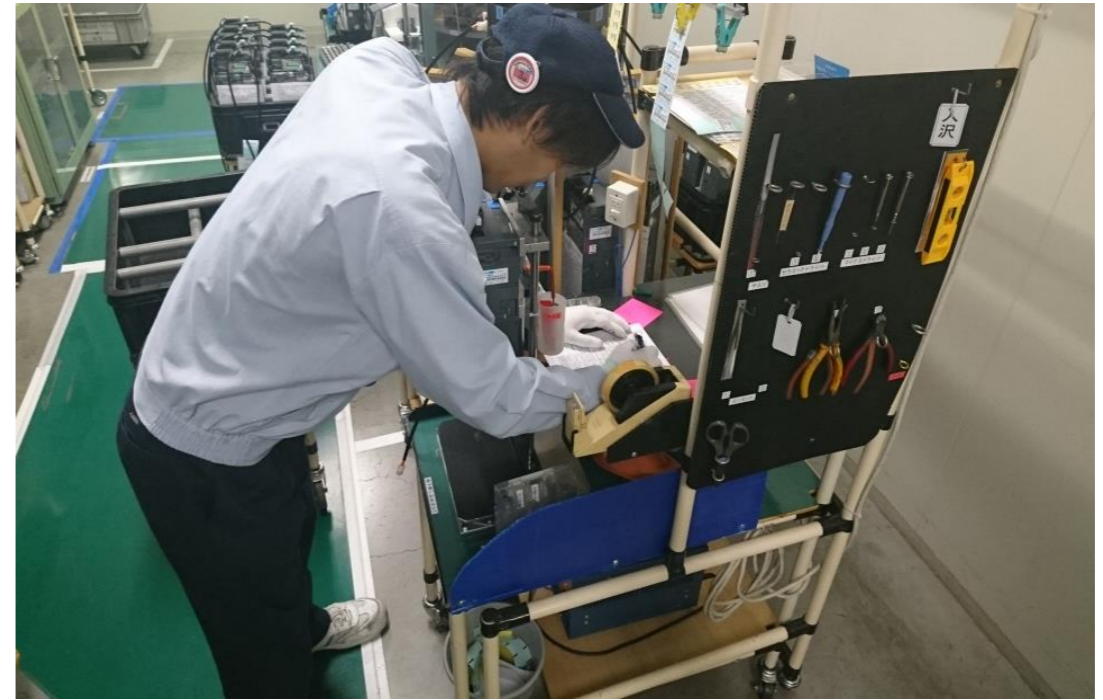
取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

検査記録書を固定できる台を作製し、腰を曲げずに書ける位置（高さ）に設置した。

効果

腰を曲げずに記入できるので、腰痛を誘発しない。
リスクレベルをⅡからⅠに低減できた。

改善前



改善後



マタニティ優先駐車スペースの設置

(労働組合からの職場改善要求の取り組み)

« 一般機械器具製造業 »

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

事業所周辺の駐車場は各自所定の位置が決まっていますが、人によっては建屋まで数百メートル離れている場合もある。降雨時や冬季は転倒のリスクが高かった。
昨今、女性従業員の登用が増加傾向にある中で、労働組合から職場改善要求として「マタニティ優先駐車スペース」を提起し、実現した。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

建屋に隣接する最も近い位置の駐車場を「マタニティ優先駐車スペース」とし、写真のような看板を設置。
また、この看板を移動式とすることで、必要に応じた駐車スペースの確保ができる。

■費用：26,000円/体

効果

車から建屋までの距離が短縮され、転倒のリスクが低下した。
また、看板の設置により事業所内に妊婦がいることを暗にアピールし、周囲の人間に対し思いやりの心を育む土壌づくりといった効果も期待できる。

改善前

従業員通用口

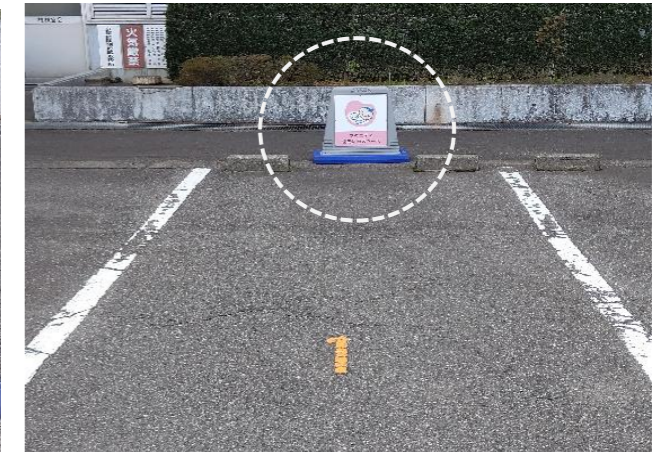


改善後

従業員通用口



移動式看板
持ち運びも容易



階段の転落防止対策

《 一般機械器具製造業 》

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

入社時、昼食時、退社時に更衣室、食堂に向かうために階段を使用するが、階段の表面が滑りやすく、転落の危険があった。特に階段から降りる時が危ない。

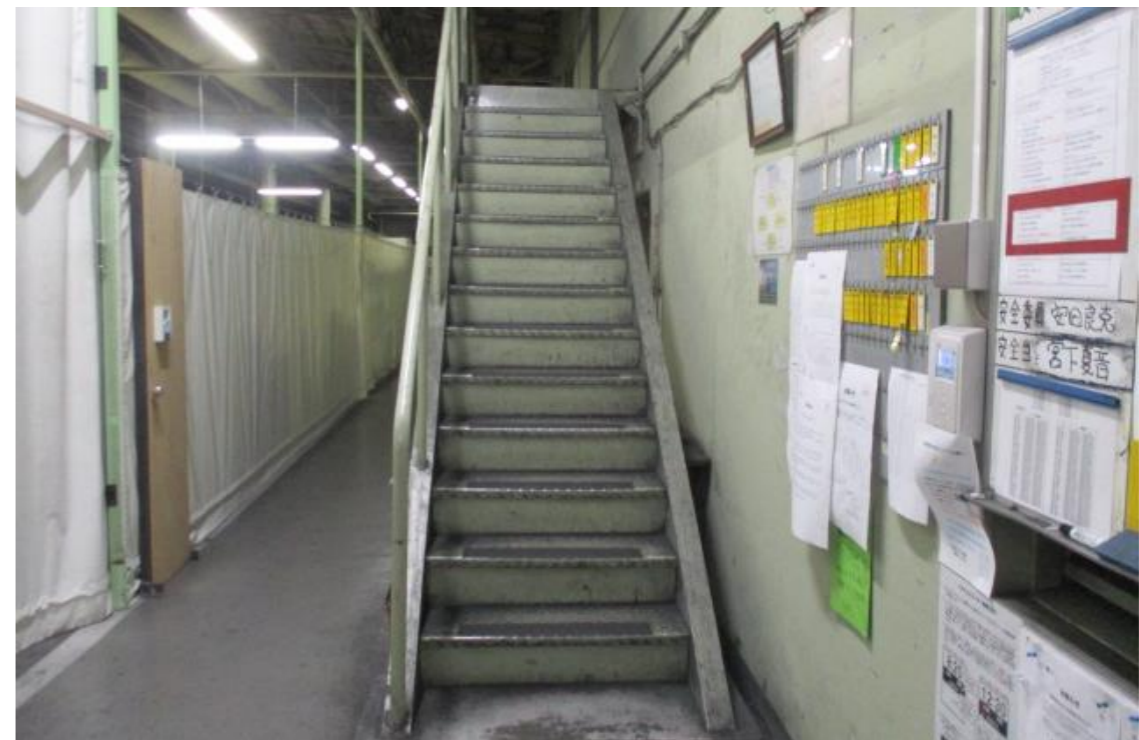
取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

階段に滑り止めを設置した。

効果

昇降時、足元が滑ることが無くなり、転落の危険が減った。

改善前



改善後



産廃処理置き場の明確化

《 一般機械器具製造業 》

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

【改善前】

産廃処理置き場にて、長尺物や細かい物まで規制しないと乱雑に捨てられ業者の回収に不便であり、危険な置き方などが見受けられた。

【改善の目的】

規定高さの限界を示すラインを引くことで、置き方、捨て方に工夫を求めた。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

規定高さを決めたことで長尺物などの規定高さを超えるものは切断するなど産廃物をまとめる工夫がされた。
規定高さが明確になったことで、業者に回収依頼を行う基準を規定した。

効果

捨て方が工夫され、見た目も良くなり、倒れる危険性等もなくなり業者の回収も容易となった。

改善前



【問題点】
規定高さを超えて
モノが置かれていた。



改善後



ラインを引いて、規定
高さを明確にした。



取鍋運搬時、クレーン操作ミスによるリスク低減改善

《 一般機械器具製造業 》

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

約1,450℃の溶湯が入った取鍋を、天井クレーンで注湯ゾーンに運搬している。
走行時、作業者をはじめ障害物があることから操作ミスが起きた際は、重大事故につながるリスクがあった。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

現場が狭いレイアウトであり、どうしても取鍋を天井クレーンで吊り上げて運ばなければならないことから、操作ミスによる危険性が低減できる仕組みにする。

【対策1】
運搬時、一定の高さまで上げないとクレーンが動かない様センサーを取り付け、電気制御を設ける。

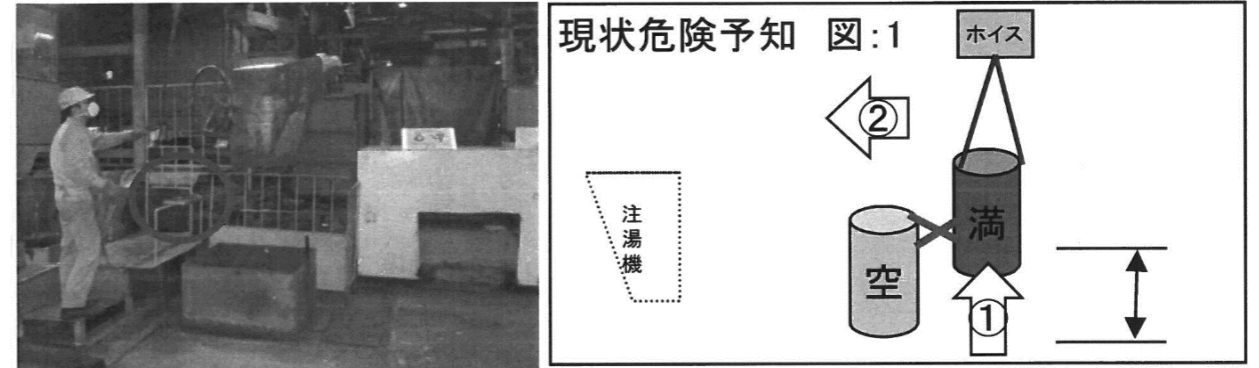
【対策2】
危険区域を設け、クレーン走行できる範囲を定める。※吊り上げ・走行各スピード調整をし、一定作業化

効果

クレーンの運搬における電気制御を行うことで、作業者の操作ミスによる事故を未然に防ぐことができ、作業の標準化をすることができる。

改善前

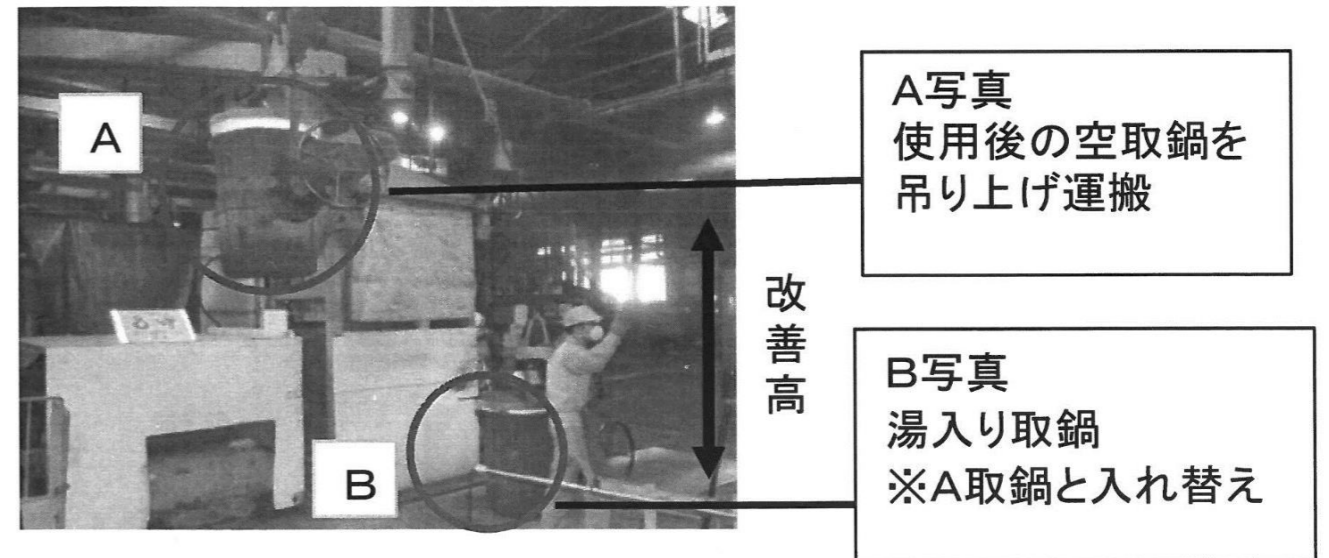
揺れ防止はされているが、作業者の操作ミスによる器物破損の危険性がある。



改善後

1. クレーン使用時の高さを制限する（センサー・リミットスイッチ）
高さ条件を満たしていない場合は走行不能とする。
2. 巻き駆動スピード・走行スピードともに制限を追加し、運搬走行時の揺れを低減。
ヒヤリハット作業の低減

【改善効果】
これらの改善により、危険性につながる要素を低減でき、作業者同士の力量の差を縮められ作業標準化を達成。



A写真
使用後の空取鍋を
吊り上げ運搬

B写真
湯入り取鍋
※A取鍋と入れ替え

ワイドプレス 挟まれ防止の改善

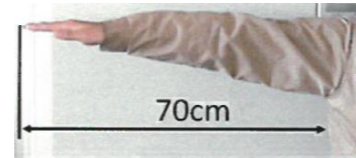
《 一般機械器具製造業 》

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

ワイドプレス機の裏側が通路に面している。

通路歩行者が無理して手を伸ばせば（通路から80cm）プレス機とプレス型の隙間に手が入る（干渉する）リスクがある。



取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

アルミパネルの端材を利用してカバーを製作（4機）

点検、清掃時は取り外しが可能な設計

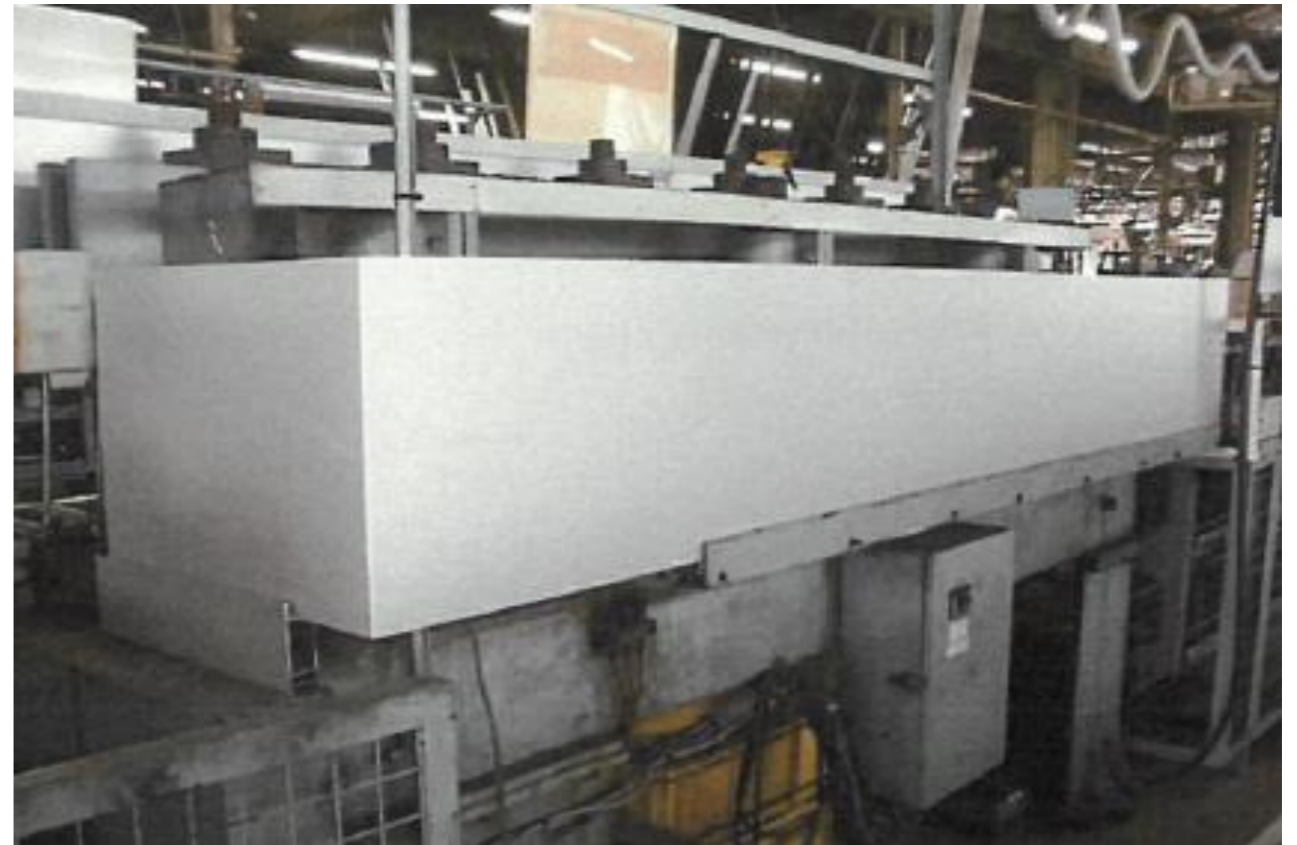
製作時間：約4時間

効果

改善前



改善後



スパナ外れ止めによる転倒防止

« 一般機械器具製造業 »

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

ブルスタッド締め付け時、掛り幅が少ないため、スパナが外れやすく、外れた場合に力をかけているため、勢い余って転倒もしくは作業台で手や指を打ち付ける可能性がある。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

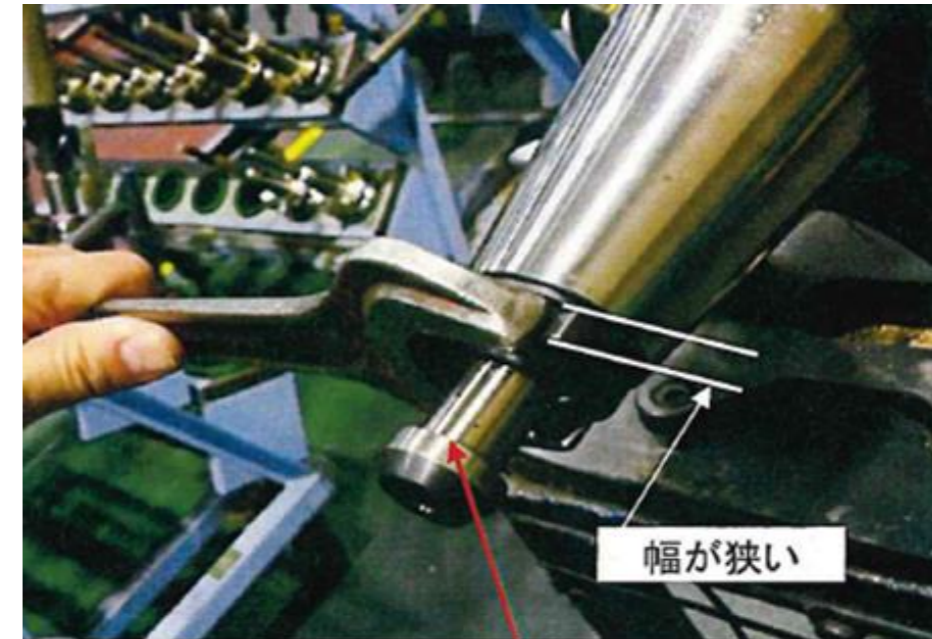
廃材を利用し、樹脂丸棒を機械加工して外れ止めカラーを作製。端面に強力マグネットの取り付けと、ブルスタッドの出っ張り部にカラーを引っ掛ける構造にすることで、手でカラーを押さえなくても落下しない構造にした。

- 製作費用：0円
- 製作期間：1時間

効果

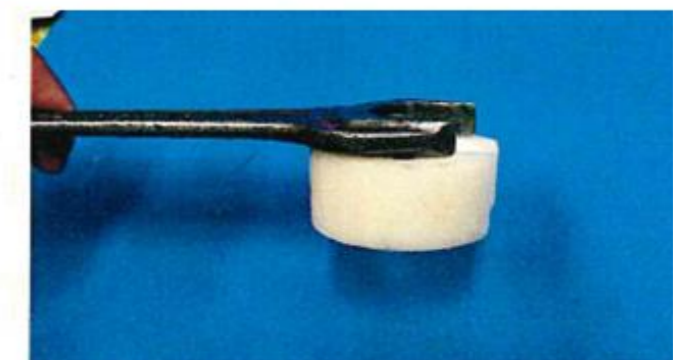
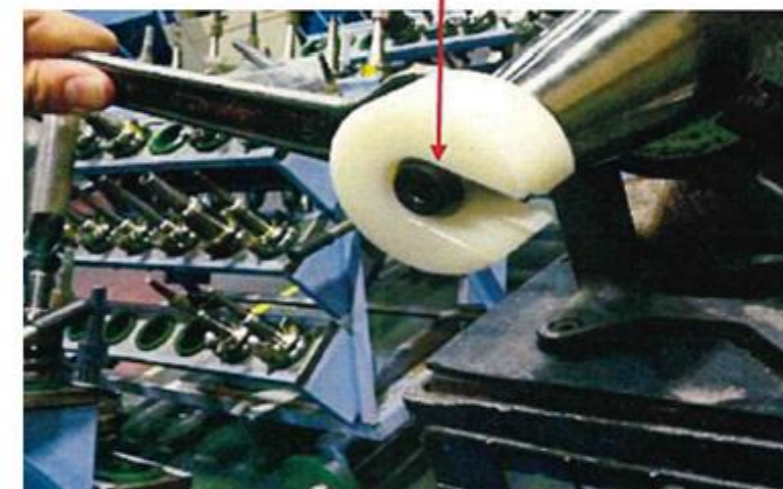
スパナが外れることがなくなり、安全にブルスタッドを取り付けることができるようになり、作業効率が上がった。

改善前



この出っ張りを引っ掛けている

改善後



階段昇降時、手すりを持つよう音声アウツスの実施

「一般機械器具製造業」

規模：500～999人

改善の目的と背景

階段の手すりを持たずに昇降する人が多くいた。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

1台：7,000円 を 10台設置（70,000円）

効果

大半の人が手すりを持つようになった。

改善前



改善後



気密治具の改善

<< 電気機械器具製造業 >>

規模：3000人以上

改善の目的と背景

- ・治具の持ち手が短く、慣れない作業者が取り扱う際に滑らせて落とす可能性があった。
- ・タイラップを取り付けた持ち手を作製したが、使い勝手が悪かった。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

取手を取り付けた。

効果

取手を付けることで、慣れない作業者が取り扱う際に手を滑らせ落下する可能性がなくなった。

改善前



改善後



クリーム半田用のへら置き場の改善

« 電気機械器具製造業 »

規模：3000人以上

改善の目的と背景

- ・クリーム半田用のへらがむき出しで置かれているため、へらに付着している半田に手が触れる可能性があった。
- ・作業台や設備の側面に半田が付着する可能性があった。
- ・へらが転がり、ごみやほこりが付着する可能性があった。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

へらの先端を囲うような保管箱を設置した。

効果

- ・半田が付着しているへらに手が触れる可能性が低減した。
- ・作業台や設備の側面に半田が付くことがなくなり、清掃の工数が削減できた。（5分/日）
- ・蓋付の保管箱のため、へらの落下防止や、ごみやほこりが付着しにくくなった。

改善前



改善後



使用済みミキサーの管理表の見直し

《 電気機械器具製造業 》

規模：3000人以上

改善の目的と背景

- ・廃却処理をまとめて行うため、管理表に使用済みミキサーの数を記入する必要があった。
(班長が集計していた)
- ・ミキサー管理表に記入する際、作業者ごとに捨てるタイミングが異なるため、修正することがあった。

取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

- ・紙の管理表をなくし、カウンター (数取器) を使ってカウントする方式にした。
- ・押し忘れをしないように、注意を促す表示 (テプラ) を貼った。

効果

- ・管理表 (用紙) をカウント方式に切り替えたことにより、管理表に個数を記入することや、修正することがなくなり、カウンターを押すだけの作業になり、作業効率が上がった。
- ・班長の集計するための時間が削減できた。

改善前

5月

	昼	紛失	暴発	夜	紛失	暴発	累計
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7	1	0	0	2	0	0	
8	2	0	0	2	0	0	
9	2	0	0	1	0	0	
10	2	0	0	1			
11							
12							
13							

改善後



改善の目的と背景

工場内で使用するフォークリフトや牽引車（78台）を毎月点検するうえで、車体の下に潜っての作業や、マストの下で作業することがあり、万が一落下した場合大ケガにつながるので、リスクを低減するべく、安全対策の取組みを実施した。

取組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

リスク低減を図るタイヤ交換やチェーン交換など、8つの作業について、メンバー全員で現状確認から危険源を抽出するなど、P D C Aのサイクルで歯止めまで実施。

期間：2019年4月～2020年1月

メンバー：3人

効果

8つの作業全てにおいて対策実行済

主な改善内容

- ・フォークリフト下部点検作業時の落下防止追加対策4件
- ・オイル交換作業時の下部潜りこみ作業の廃止
- ・タイヤ交換、ドラム脱着作業の腰痛予防対策 など

改善前

【オイル交換作業】

- リフトの下へ潜り込んで作業する
- ・高温のオイルが、手や体にかかり火傷をする
 - ・オイルの漏洩
 - ・無理な体制での作業



【タイヤ交換作業】

- 車体3.5 t車
タイヤ重量 99kg
ボールで上げて装着するので腰への負担



改善後

オイルチェンジャーを購入し作業負荷軽減

- ・リフトの上部より作業ができる
- ・オイルの飛び散りなし
- ・オイル漏洩なし
- ・身体への負担削減

※ 他営業所にも水平展開を実施



ハンドリフト使用にて腰への負担軽減化



歩行者用通路にガードレールを設置

◀ 輸送用機器業 ▶

規模：3000人以上

改善の目的と背景

出荷場の歩行者用通路の左右にはパレットが積まれていて、フォークリフトも通行している。通路は黄色線で表示しているが、歩行帯としては安全面でのリスクが高い。

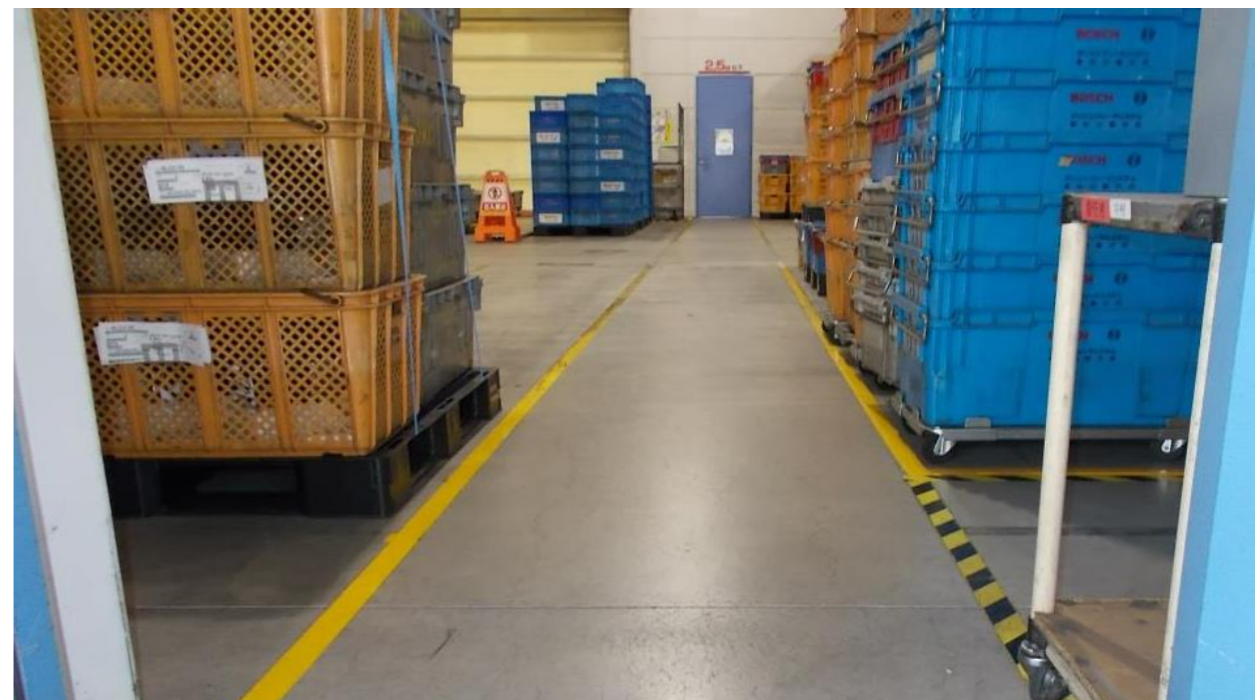
取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

歩行者用通路の左右にパイプ製のガードレールを設置した。

効果

以前より、歩行帯が明確になり、通路も確保された。
一時停止、左右確認の安全教育を定期的に行うこととする。
リスクレベルを下げる事ができた。

改善前



改善後



腰痛防止対策

◀ 輸送用機器業 ▶

規模：3000人以上

改善の目的と背景

個装梱包品の出荷時、箱毎にラベルを貼り付ける際に中腰の作業姿勢になる為、腰に負担がかかる。また、貼り付け位置の向きがある為、パレット上での移動作業も行っている。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

ローラーコンベアを設置し、個装梱包品の管理を行うようにした。

効果

無理のない体勢で作業が行えるようになった。
貼り付け位置も統一したことで、体（腰）の負担が軽減された。

改善前



改善後



改善の目的と背景

- ・工具に関する情報を写真付きのファイルにする事で、交換する際の間違いを無くす。
- ・新人作業者でも分かるようにする。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

工具情報に写真を載せ、加工機種ごとのファイルを作成した。

効果

- ・文字や数字だけのTOOLING SHEETに比べ、工具の間違いが無くなった。
- ・新人教育の際に役立っている。

改善前

T O O L I N G S H E E T F O R M / C M												
TOOL NO	フリセット		OFFSET		名称	CUTTER				TOOL HOLDER COMBINATION		
	径	長さ	径方向	長さ方向		右刃 左刃	刃長 (有効長)	刃数	コーナR 突っ込み加工	HOLDER CODE	補助 TOOL CODE	
T17	12	255	-	-	EM	右	18	3	4	-	BT50-CHN25-105	シュリンクホールド
T18	60	295	-	-	EM	右	170	4	-	-	BT50-HMC50.8-105	
T19	40	185	-	-	EM	左	62	4	4	-	BT50-SLM42-105	
T20	20	215	-	-	EM	左	40	2	-	-	BT50-SLM32-105	
T21	20	215	-	-	EM	左	62	2	4	-	BT50-CHN20-105	
T22	12	175	-	-	EM	左	30	3	4	-	BT50-CHN20-105	
T23	32	200	-	-	EM	右	16	3	-	-	BT50-CHN32-105	
T24	DUMMY TOOL											

注記
 1. 単位 mm
 2. フリセット欄、径と長さには、必要に応じ各々公差を記入のこと。尚、長補正使用時の最大フリセット長は、表示長さ+100MMを越え使用しないこと。
 3. 特殊補助TOOL（例えばベビ子切等）を利用することにより HOLDER 下のリーチが定まらぬ時は備考欄記入のこと。

改善後

TOOL	径	長さ	名称	刃	刃長	刃数	コーナR
T02	12	210	DR	右	101	2	-
T03	12	160	EM	右	15	2	-



注) 溶着または欠損が無い確認する事!



注) 溶着または欠損が無い確認する事!

工場間通路への横断歩道ゾーンと「止まれ」の塗装実施

◀ 輸送用機器業 ▶

規模：300～499人

改善の目的と背景

通常稼働時での工場間移動や、昼食時の通行量が多い箇所にも動線を規定し、整然とした歩行・横断を促していく。これにより通行するトラックに対し、一時停止と安全確認の励行を促進する。

- ・第1工場西側と厚生棟をつなぐ経路に横断歩道があるが、その他の工場間では、特定の表示がなく、統一性がない。
- ・特に、第1・2工場と第3工場間では人とトラックの交通量が多く、通過トラックが歩行者に対して、特定の位置での停止義務などの表示がされていない。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- 1) 第1・2工場⇔第3工場間 横断歩道設置、道路への一時停止線及び「止まれ」の表示
- 2) 第1・2工場⇔第3工場間 物流トラック駐車スペースの白線引き直し
- 3) 第1工場南側既存横断歩道前に一時停止線及び「止まれ」の表示

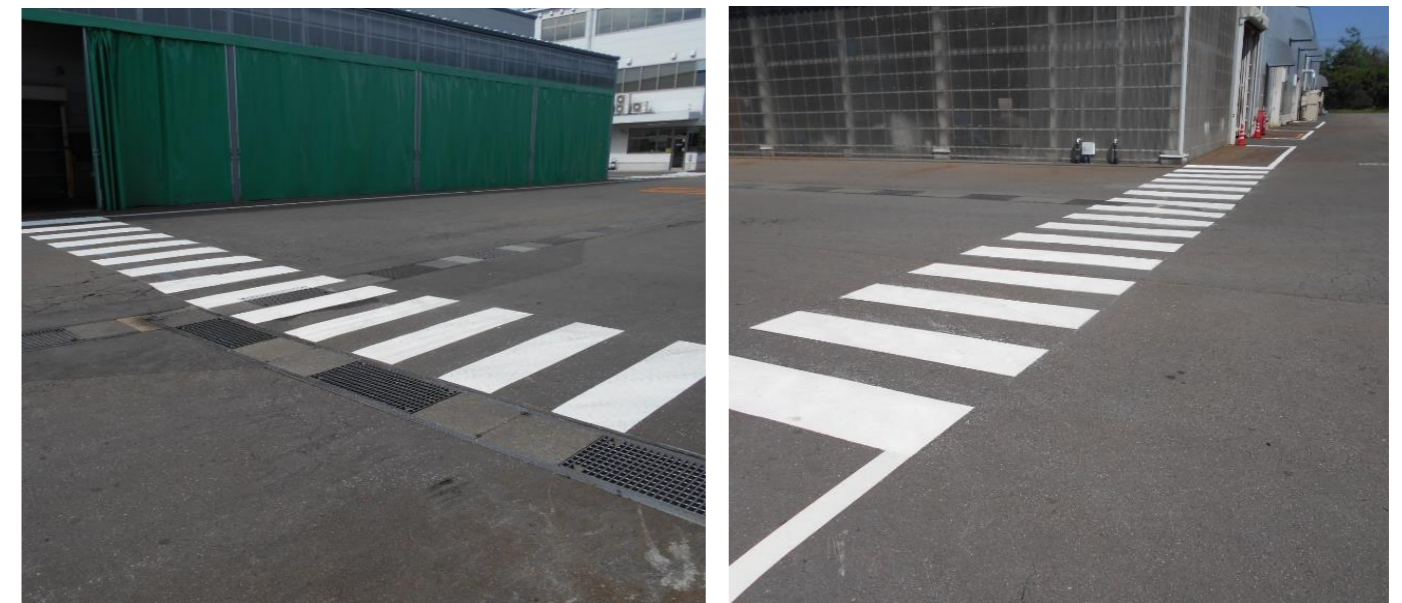
効果

- 1) 横断歩道ゾーン・「止まれ」表示により、構内通過トラックの一時停止の励行
- 2) 工場間通路の横断歩道前で、社員による一時停止と左右確認の厳守が促進された
- 3) 工場間通路の斜め横断がなくなり、整然とした移動動線がみられる

改善前



改善後



両頭グラインダー作業における巻き込まれ危険（リスク）防止

« 輸送用機器業 »

規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

両頭グラインダーを使用し、薄物の研削を行うと抵抗(負荷)がかかり、砥石とワークレストとの隙間にワークが入り込む危険(リスク)があった為、安全対策を行う必要があった。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

砥石の両側面へワークレストを延長し、砥石とワークレストとの隙間への入り込み防止を図った。

費用：端材の有効活用

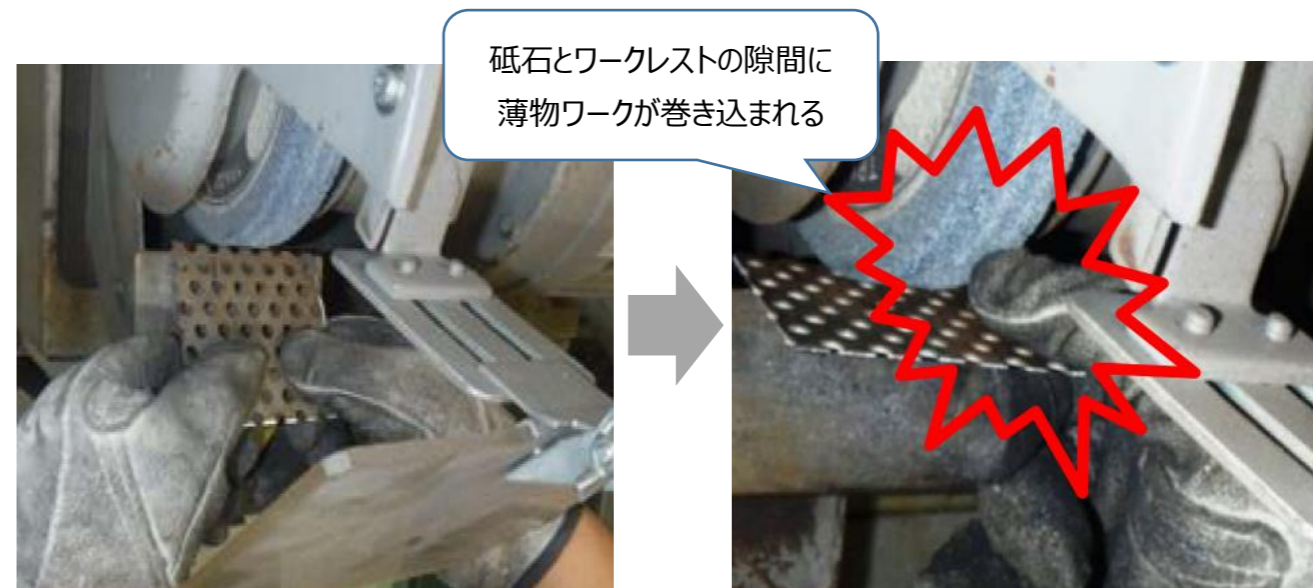
期間：1時間程度

効果

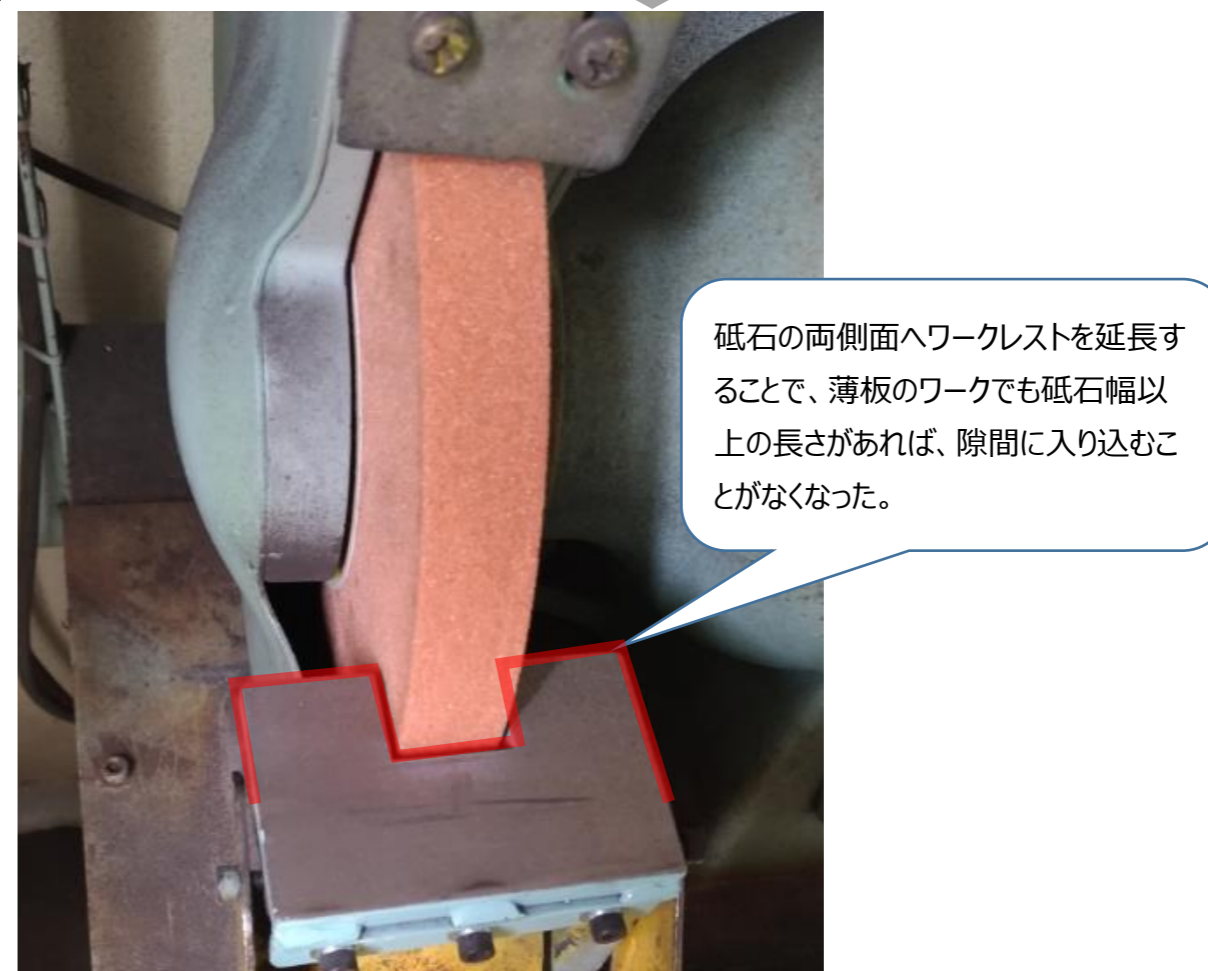
薄板のワークでも砥石幅以上の長さがあれば、隙間に入り込むことはなくなり、安定した状態で作業可能となった。

改善前

薄物の研削時、ワークが砥石とワークレストの隙間に巻き込まれる危険(リスク)があった



改善後



スリップ・転倒防止対策

◀ 輸送用機器業 ▶

規模：100～299人

改善の目的と背景

床面に油がたまりやすい職場であり、また手に油が付きやすい作業内容であるため、渡り階段には床面、手すりに滑り止めが必要であった。

改善前

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

床面への滑り止めに加えて、手すりにも滑り止めを設けた。また、見学者や他職場の人にも伝わるように、案内板を設けた。

- 費用：5,000円
- 期間：2週間

改善後

効果

足もとが不安定なため、手すりに頼りがちになっていた。このため、手すり部でスリップを起こしたことがあった。この対策によってそうしたことが根絶された。



表示・案内

滑り止め

手すり

空気清浄機能（ウイルスバスター機能）付き加湿器の導入

◀ 精密機械業 ▶

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

冬場の事務所の乾燥が問題になっており、大型の加湿器で湿度を上昇させ、職場環境の改善を狙った。空気清浄機能(ウイルスバスター機能)により冬場だけでなく通年の衛生環境の改善も期待される。又、注入した水も紫外線で殺菌して加湿するので、タンク内及び配管内の雑菌の発生も抑えられ、衛生的である。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

2020年3月下旬から導入
加湿器は低湿度期間の運転ではあるが、空気清浄機能付きのため通年の運転を予定。

4年間のリース契約で、1か月あたり約8万円のリース料
1年ごとの定期メンテナンス込み

効果

導入から期間が短く確実なことは言えないが、湿度の上昇は確認できた。
又、感覚的ではあるが空気がきれいになったような気がするとのフィードバックもあった。

改善前

改善後

写真のような装置を事務所5か所に導入



手洗い入り口のドア開閉時の安全対策

« 精密機械業 »

規模：1 ～ 99人

改善の目的と背景

手洗いのドアの反対側が見えないため、開閉時にぶつかるトラブルが発生していた。
(重大事故はありません)

改善前

改善後

取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

目線の高さに小窓を設けることでの見える化

効果

目線の高さに小窓が出来たことで、開ける人も待つ人もお互いを確認できるようになった。

